

ほとけの子だより



す いろ
好きな色にぬってみてね!



ゆっくりたのしんでね。
むずかしかったら、おとなの人と
いっしょによんでみてね!

ほとけさまのお話

はなし

いけもとまさみつ
池本真照

きょうときょうくしょうねんれんめいりじちょう
(京都教区少年連盟理事長)

テレビで見たお笑いタレント・サンドウィッチマンさんの言葉が印象的でした。



その番組の中で、お二人は宮城県・東松島での震災復興チャリティーライブに出席し漫才を15分披露することになりました。二人は決められていた15分の漫才の前に、予定になかった短い言葉のやり取りで笑ってもらうショートコントを入れます。ステージの横からお客さんの様子を見ておられたので、表情や雰囲気を見て急に決められたのかなと思いました。そして、コントのオチの後には毎回「はい、東松島!」と拳を元気よく前に出して大きな声で地名を呼ばれていました。何度も何度も大きな声で「はい、東松島!」と呼ばれる

声と姿に二人の東松島に対する想いを感じました。二人は番組の中で「どうすれば寄り添えるかずっと思っていた。大変だったのも、ずっと頑張っているのも知っている。もうとにかく楽しんでもらいたい」とおっしゃっていました。そんな二人の想いが何度も呼ばれる「東松島」という言葉に込められていたのかなと感じました。



阿弥陀さまという仏さまは、「南無阿弥陀仏」の言葉と声となって、私たち一人一人の命、一生に寄りそい、導いてくださる仏さまです。阿弥陀さまは、私たちが手を合わせるだけ、拝むだけ、眺めるだけの仏

さまではありません。「南無阿弥陀仏、南無阿弥陀仏」と称えられる言葉と声となっていつでも、どこでも私と一緒にいて導いて下さいます。



阿弥陀さまは「南無阿弥陀仏」に願いと想いをこめて、「わたしが、南無阿弥陀仏の言葉と声となって、あなたと共に歩んで支えていくからね。導いていくからね。あなたは命と人生の大切さ尊さを見失わないように大切に歩んでね。一緒に歩んで行こうね。」と一緒して下さる仏さまです。阿弥陀さまの願いと想いのこもった南無阿弥陀仏を大切にしていきましょう。

なもあみだぶつ



→ 「よこ」のカギのこたえは「よこ」にかいてね。

↓ 「たて」のカギのこたえは「たて」にかいてね。

| | | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| 1 | | | | | 5 |
| | ★ | | | 3 | |
| 6 | | ★ | 2 | | |
| | | | | 4 | |
| 7 | | ★ | | | |

クロス
ワード
パズル



した
下の「カギ」をよんで、
しかくをうめてね。
そして★のしるしの
もじをならべると、
こたえがでるよ。

たてとよこの「カギ」をヒントにこたえを当ててね。

↓ たてのカギ

- 感謝のことは、元々は、有ることが難しいという意味だったんだよ。
- ドレミの歌の途中！ドミミーミソソー……ソドーラーシーー〇ー〇ー〇ー♪
- 登下校の時には気を付けて。こう〇〇あんぜん。
- 小学校の科目のひとつ、じっけんがたのしいね。
- 耳が長く、ジャンプが得意な動物は？



→ よこのカギ

- お念仏。南無〇〇〇仏(前のページ「ほとけさまのおはなし」を参考に)
- 鳥が空を飛ぶために必要なもの。飛行機にもあるよ。
- 小学校が終わったら、家に帰る子と、〇〇〇〇保育にいく子がいるね。
- 赤組・白組などに分かれて、運動場でやる行事。



パズルの中の★にはいる もじならべると、じてんしゃに關係することばになるよ

こたえ →

※こたえは、さいごのページの下にあるよ

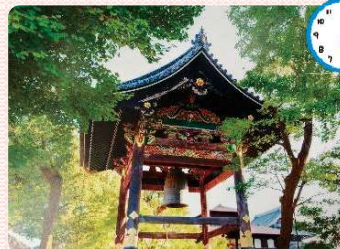
『そうだ、お西さんに行こう！』

みなさんは、西本願寺に行ったことはありますか？
西本願寺は「お西さん」と呼ばれて、毎日たくさんの方が
おまいりされる大きなお寺です。
今回はそのお西さんの一日をご紹介します！



5時30分

「梵鐘」
お西さんの朝は早い！
5時半の開門と同時に
この大きな鐘が鳴ります。



6時00分

「お晨朝」
お西さんでは365日毎日6時
から朝のお勤めをしています。
早起きして行ってみてね！
特に冬の朝6時は寒いけど
素敵な雰囲気です。



10時00分～

「お西さんを知ろう！」
お坊さんがお西さんの中を30分
くらいで案内してくれます。
10時が1回目で、1日4回開催しています。



11時00分～

「法話の時間」
お西さんでは一日に何回もお坊さんによる
法話（仏様のお話）の時間があります。
時間や場所はお西さんのホームページに
載っているから調べてみてね！

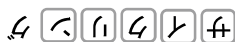


16時00分

「お夕事」
夕方のお勤めをして17時に
お西さんの門が閉まります。
ちなみに夕方のお勤め前にはお西さん
名物の鐘叩き（喚鐘）が見られます。



写真／本願寺公式サイト



そうだ、お西さんに行こう！

【今号の担当】

法話：池本真照（教法寺）
クロスワード：兒玉智文（文相寺）
そうだ、お西さんに行こう！：柱本惇（明覚寺）

発行日：2022（令和4）年10月
発行者：浄土真宗本願寺派京都教区少年連盟
問合せ先：京都教区教務所少年連盟担当
〒600-8334
京都市下京区油小路通花屋町上ル西若松町249
TEL(075)371-6981 FAX(075)361-1522